

小学生の部

学校賞 白山市立鳥越小学校

作 品	市町名	学校名	学年	氏 名	評
「おねえちゃん」わかっているつもりでも、 たまには だっこしてほしい。だけど、 「おとうと」にはひみつにしてね。	七尾市	中島小	3年	笠井 美玖	優秀賞
ぶかぶかだった かっこいいお兄ちゃんの服 やっとぴったりになった。成長の証 今度はぼくのが弟行きだ	小松市	中海小	6年	高島 颯人	優秀賞
寝る前にお父さんへマッサージ お母さんのまほうの手のようにはいかないけど 私のいつもの日課だよ	羽咋市	邑知小	5年	瀬谷 美陽	優秀賞
お父さんお母さんの笑顔は 私を幸せにするまほう もっと見せてよ その笑顔	羽咋市	瑞穂小	6年	杉本 彩葉	優秀賞
「いただきます！」 家族がそろうこの時間が大好き 今日は何を話そうかな？	志賀町	富来小	4年	岡 知花	優秀賞
ひいばあちゃん 耳とおいけど えがおで心をかよわせる	小松市	中海小	4年	新開 有希	佳作
いのちってふしぎ。 どこにいくのかな 風になったらかけっこでせなかをおしてね。 ほしになったら空から見ててね。 うまれかわったら、わたしにあいにきてね。	羽咋市	邑知小	2年	岡本 結愛	佳作
体の成長・かせ予防・のうの休息のため 9時になったら消灯時間 命も守る我が家のルール	羽咋市	瑞穂小	5年	太郎田 美涼	佳作
兄弟ゲンカ 大きな泣き声 おこり声 親も加わり 大さわぎ！ いつしか 家族みんなの笑い声	志賀町	富来小	1年	やすい こうき	佳作
家族の 合いルール 話し合い 助け合い 分け合い 合わせれば みんなが笑顔	七尾市	石崎小	4年	野崎 慶	佳作
暑い日も雪の日も、 私の送り迎えはおじいちゃん。 ポディーガードみたいでかっこいい。	穴水町	向洋小	5年	黒崎 優莉奈	佳作
けんかして、すなおに 「ごめん」といえないが、 みんなで食べる夕食で いつのまにか、なかなかおり。	珠洲市	正院小	3年	岡田 法華	佳作

中学生の部  
珠洲市立大谷小中学校

作 品	市町名	学校名	学年	氏 名	評
母親がいつも言う 「今日の学校どうやった」 まいにちきかれるこの言葉 めんどくさいけど うれしい	金沢市	西南部中	1年	谷口 鉄生	優秀賞
いつでも追いかけていた父の背中。 でももう追いかけられない。 小さくても思い出せる父の思い出。 つらい事も イヤな事も 今は 全部母がかたがわり。 気がつかなかったけど、すごがんばっているんだ。 次は私がかんばる番だ。	金沢市	西南部中	2年	市村 麻理亜	優秀賞
いつも作ってくれたお弁当。 あたりまえだと思ってたけど、 この前、試合に負けた時は いつもより、ずっと ありがたく感じた。	金沢市	西南部中	3年	坂本 夏寿麻	優秀賞
いのちがあれば 感謝ができる 感謝してもらえる いのちがあれば 笑顔になれる 笑顔にさせられる いのちがなければ 悲しくなる みんな悲しくなる	内灘町	内灘中	1年	渡辺 杏樹	優秀賞
父も母も子供に戻り 最後の1個をかけ合うじゃんけん いつもいつも真剣勝負！ 結局最後は一口くれる	輪島市	東陽中	3年	山本 衣真莉	優秀賞
母がつくる弁当は、いつもだいたい具が同じ。 「またこれか…」とよく思う。 でも、絶対冷凍食品を使わない。 全て手作りである。 フタを開けるとなぜか「ほっ」とするのだ。	金沢市	西南部中	1年	寄木 咲歩	佳作
「命のバトン」を受けついで13年 頑張り続ける「僕」 応援し続ける「親」	金沢市	西南部中	1年	高木 爽良	佳作
いつもは自分で準備する あさごはん でもお母さんがにぎった おにぎりには かないません	金沢市	西南部中	3年	河島 麻里	佳作
親の思い 分かってるつもりで分かってない そんな自分が情けない 待ってて親よ	金沢市	西南部中	3年	今田 碧	佳作
「いってきます」私が言うと 「がんばってね」と母が言う 私から母へ“勝利”のプレゼント これが私の恩返し	金沢市	西南部中	3年	蓮野 那実	佳作
朝のあいさつ「おはよう」 昼のあいさつ「こんにちは」 夜のあいさつ「こんばんは」 そして、感謝のあいさつ「ありがとう」 私と母をつなぐ 大切な言葉 私と世界をつなぐ 大切な言葉	穴水町	穴水中	1年	掃部 桃子	佳作

一般の部

作 品	市町名	学校名	年齢	氏 名	評
思い切り 翼を広げてはばたこう 君を見守る家族がそばにいるよ	羽咋市	羽咋小		高見 ますほ	優秀賞
喜んで 丸坊主にしてきた子供 小さい時の自分を重ねて 父になった事をあらためて実感する。	志賀町	富来小		長根尾 信悟	優秀賞
登校の歩幅で感じる その日のやる気 ただいまの声のトーンで分かる その日の満足	志賀町	富来小		川村 悠子	優秀賞
「ママ」「おかあさん」「母さん」 大きくなるにつれて、呼び方が変わってきたね。 今後はどうなるのかなあ。呼ばれなくなっても、 呼び方が変わっても、ずっと“お母さん”だからね。	志賀町	富来小		干場 裕美	優秀賞
ママとばかりお話するね 反抗期 思春期 お父さん ここにいるよ	珠洲市	大谷小中		浦 達也	優秀賞
ちゃんとお話し聞いてね！とパパが叱ったけど そんなパパもスマホ片手にお話ししてたよね 恥ずかしい そして ごめんなさい	小松市	第一小		平島 慎也	佳作
「車危ないから、道路を歩く時は手をつなごうね。」 「パパ大好き」そう言ってつなぐ、 小さなほちゃほちゃの手。 いつまでこうしてつないでくれるかな。	金沢市	木曳野小		干場 洋	佳作
パパやママがあなたを叱るのは あなたが大好きだからなのです。 わかってもらえるのは、あなたが親に なったときかなあ。	白山市	鳥越小		小林 宏至	佳作
お父さんとお母さん、どっちが正しい？ と聞くと わからないと答えるね。 どちらの肩も持たない君が一番正しい。	志賀町	富来小		新谷 千鶴	佳作